

プリニウスの動物達
島田忠幸展



2017.4/16 SUN → 6/25 SUN

11:00~16:00 金・土・日・祝 開館

特別展 島田忠幸展
中之沢美術館
NAKANOSAWA MUSEUM

シマウマ | 2016 | 2400×750×1900 mm | アルミニウム、鉄



モノを作ることは、人に見られることであり見せることでもある。見る者として強烈な刺激を受けることが、作り手としての出発点と語ったことがある。見ると作るは、表裏一体で実は、私が一番見たいのだ。
 犬の甲冑のように見えるが、私は決して甲冑を造っている訳ではない。頭・首・肩・前足・胴体・尻・後足・尾とばらばらに造り、それらを組み合わせると、どんなポーズも可能である。何体もの犬を配置する事により、ある物語が生まれる。「一人扱いたら(2008年)」、「エルサレム戦いの庭(2010年)」、「風景の人質(2010年)」などがそうだ。

20世紀美術が色あせて見える昨今、私にとって今、動物達の進化の過程となぜこのような姿なのか不思議で一番面白い。キリンの首の骨は、他の哺乳類と同じで7個なのに2m近くある。縦は大きい、横は驚くほど細い。なるほど考えれば理屈に合った構造だ。あの斑紋様も、迷彩として役に立っているようだ。現在、作品が5体しかできていないが、いずれ島忠動物園を作りたい。

島田忠幸



見上げればアフリカ 2015

1200 x 450 x 2150 mm アルミニウム 鉄



上; インドサイ 2016
2700 x 1050 x 1500 cm
アルミニウム 鉄

左; 鎧犬 2015
1200 x 450 x 740 mm
アルミニウム 鉄

写真(全て); 齋藤さだむ

1946年東京都生まれ。1970年代から精力的に発表活動をし、国内外で活躍している彫刻家です。その創作活動は、1970年半ばからは;点の集合;としての砂に着目し、素材の持っている多義的な意味を追求し展開していました。その後1990年頃から、その素材を金属へと変え、アルミニウムを主な素材として、犬の甲冑とも言える作品を中心に展開し、2015年頃から動物園シリーズが始まりました。



SHAKE HANDS PROJECT

- 4月16日(日) 16:00 ~ オープニング
- 5月14日(日) 14:00 ~ ギャラリートーク 島田忠幸 x 須田真理(澁川市美術館学芸員)
- 5月20日(土) ~ 5月28日(日) 第20回 粕川アートフェスティバル
- 6月25日(日) 14:00 ~ SHAKE HANDS PROJECT

電車ご利用の場合

- 東武伊勢崎線 赤城駅より徒歩約15分、赤城駅より徒歩約2時間、上毛電鉄 前橋駅発 中央前橋行に乗り換え 粕川駅で下車。
- JR 前橋駅より徒歩約10分(シャトルバスあり) 上毛電鉄 中央前橋駅より西側生行きに乗り約30分、粕川駅で下車。

粕川駅前よりデマンドバス(要予約)が中之沢美術館まで運行。タクシーご利用の場合、赤城・粕川・大淵各駅より約20分。デマンドバス・タクシーのお問い合わせ、027-283-2305 赤城タクシー。

自動車ご利用の場合

北関東自動車道 駒形ICまたは伊勢崎IC → 国道363号 → 赤城高原牧場(ドイツ村) → 中之沢美術館。駒形または伊勢崎インターより約30分。



11:00~16:00
金・土・日・祝祭日開館
一般 500円 小中学生 300円

特定非営利活動法人
中之沢美術館
NAKANOSAWA MUSEUM

371-0201 群馬県前橋市粕川町中之沢249-14

Tel. 027-285-2880

© 2015 NAKANOSAWA MUSEUM